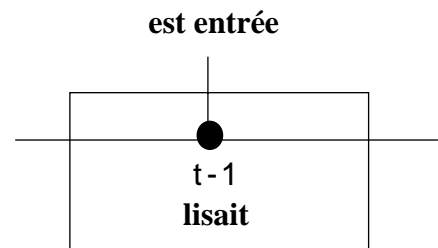


非情な殺し屋と少女の交流を描いた映画『レオン』 *Leon, the Professional* で有名になったジャン・レノ Jean Reno は日本でもお馴染みの顔になり、『Wasabi』では広末涼子と共演までしてしまった。そのジャン・レノが出演している自動車のテレビCMがある。噴水から吹き上がる水がCG効果で空中に停止しているのを手でかき分けるようにしてジャン・レノが前に進むと、噴水の陰から美女が現われて謎のようにささやく。J'attendais depuis si longtemps. 「ずっと長いこと待っていたのよ」私はこの美女のセリフを聴いてはたと膝を打った。何と絶好のタイミングだろう。というわけで、このセリフが今回のテーマである。

美女のセリフの謎

なぜこのセリフが問題になるかという点、半過去の一般的説明がこの例には当てはまらないからである。おさらいになるが、ごくふつうの教科書的半過去の使い方と、そのメカニズムをもう一度あげておこう。

- (1) Quand Marinette *est entrée* dans le salon, son père *lisait* le journal.
「マリネットが居間に入ると、お父さんは新聞を読んでいました」



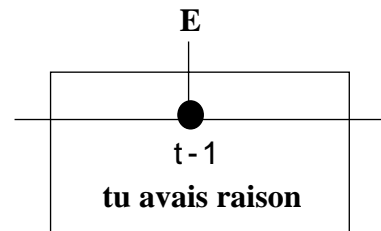
右の図の示すように、複合過去 *est entrée* により出来事の時点 $t-1$ が時間軸上に設定され、 $t-1$ を中心に四角で囲った「過去スペース」が開かれる。するとこの過去スペース内で起きていることを表わすのに半過去を使う。半過去が他の出来事との「同時性を表わす」と言われるのはこのようなことだった。

ところがCMで謎の美女がつぶやくセリフ *J'attendais depuis si longtemps.* は、この図式で説明できない。 $t-1$ を指定して過去スペースを開くきっかけとなる他の出来事がないからである。半過去の使い方の全部を「同時性」だけで説明しようとするとうとうもうまくいかない。実はこのタイプの半過去は、思いのほか日常会話でたくさん使われている。次のような例がすぐに頭に浮かぶ。

- (2) a. [相手の言った通りになって] *Tu avais raison.* 「君が正しかったよ」
b. [予想通りのことが起きて] *Je m'y attendais.* 「こうなると思っていたよ」
c. [意外なことを知って] *Je ne savais pas.* 「知らなかったなあ」
d. [うすうす感じていたことが判明して]
Je m'en doutais. 「そうじゃないかと思っていたよ」

このタイプの半過去には共通点がある。それは「何かの出来事が引き金となって使われる」という点である。CMのセリフではジャン・レノが新発売の自動車を見せにきたことが引き金になっている。(2) a. では「相手の言った通りの事態になった」こと、b. では「予想通りのことが起きた」ことである。この引き金となる出来事を今仮に E と呼ぶことにしよう。E は言葉としては表現されていないが、現実世界で E が起きることがこのタイプの半過去が使われる条件である。

そうすると次のように考える人が出て来るかもしれない。「このタイプの半過去は E との同時性を表しており、従来の図式で説明できる」という考え方である。図で書くと右のようになる。しかし、この考え方はおかしい。そうすると (2) a. は次の文と同じことを言っていることになる。E を「私が試験に落ちたこと」としよう。



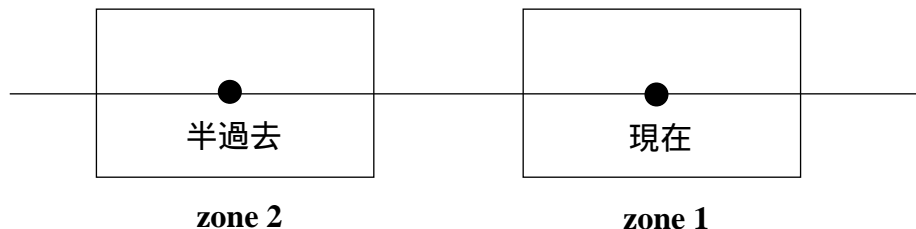
(3) Quand j'ai échoué au concours, tu avais raison.

「私が試験に落ちたとき、君は正しかった」

これは意味が変だ。状況をもう少し細かく設定しよう。私は「たいして勉強しなくても試験に合格するだろう」と高をくくっていた。君は「もっと勉強しないと受からない」と私に繰り返し言った。私は不合格になり、君の言っていたことが正しかったことを知り、Tu avais raison. 「君が正しかったよ」と言う。しかし、(3) はこの意味を正しく表わしていない。私が試験に落ちたとき、私はまだ自分の誤りに気づいていないはずだ。試験に落ちてから君が言っていたことを思い出し、反省してのち初めて私は「君が正しかった」と気づくのである。反省はいつも後からやって来る。だから Tu avais raison. は私の不合格と同時ではありえない。

ふたつのゾーンがここでも活躍

ここで前にも見た時制の全体像の図式を必要なものだけに削って見てみよう。



例 (1) の教科書的な半過去は、語りのモードで過去の (あるいはフィクションの) 出来事を問題にしており、このとき関係するのは zone 2 だけである。現在を中心とする zone 1 は一時的に忘れられて背後に退く。昔話を語って聴かせている場面を考えてほしい。聴いている子供はお話の世界に入り込んで、自分が今いる「現在」を忘れてしまうだろう。「zone 1 が背景化される」というのはそういうことである。上

の図式の右側の zone 1 全体を紙切れか何かで隠していただきたい。ほら，zone 1 が背景化されたでしょう。あなたは過去の世界にどっぷり浸かっていることになる。

ところが今回問題にしているCMのセリフ *J'attendais depuis si longtemps*. 「ずっと長いこと待っていたのよ」はこれとはちがう。ジャン・レノが新発売の自動車を運んで来てくれた「現在」において述べられているからだ。だからこれはもうひとつのタイプの半過去であり，上の図式の zone 1 と zone 2 の両方が関係する半過去だと考えなくてはならないのである。

例(1)のような「語りのモード」の半過去では，話し手・聞き手の視点は zone 2 に移動している。だから zone 1 は背景化されて，文の意味を理解するのに必要なくなる。ところが *J'attendais depuis si longtemps*. 型の半過去は「会話モード」で用いられ，視点は zone 2 へ移動しない。だから zone 1 は背景化されずそのまま残り，文の意味理解に関わってくる。*J'attendais depuis si longtemps*. と言うとき，CMの美女はジャン・レノが新発売の自動車を運んで来たという出来事 (E) を引き金として，その結果を受けて zone 1 に視点を置きつつそこから zone 2 を眺めて，zone 2 において起きていたことがらを語るのである。自分でもこのようなややこしい言い方しかできないのがもどかしい。つまり，「出来事 E が起きた時点で過去と現在を区切り，過去の側である zone 2 において成り立っていた事態 (*j'attendais*) を，現在から振り返って見ている」ということになる。乱暴に言うとこれは「現在から見た過去」であり，「現在ではもう成り立たない過去」なのである。だってジャン・レノがここに来た今となっては，「私」はもう待つてはいないのだから。

こう考えればうまく説明できることがいくつかある。まずこのタイプの半過去には，「発見」とか「認識の更新」という意味がある。

(4) [柱の陰にいる人に気づいて] *Ah, tu étais là!* 「何だ，君はそんな所にいたのか」

君は前から柱の陰にいた。だから「君が柱の陰にいる」という事態は，zone 2 においてすでに成り立っている。私がそのことに気づかなかっただけだ。私はそれに気づき，「現在から振り返れば zone 2 において事態が成り立っていた」と述べる。これが *Ah, tu étais là!* の意味である。「zone 1 から見て zone 2 で事態が成り立っていた」ということは，「現在から見た過去の発見」と同じことだ。

次の「失念の半過去」や「確認の半過去」もうまく説明できる。

(5) *Comment il s'appelait déjà?* 「あの人，何ていう名前だったっけ？」

(6) *Demain, c'était l'anniversaire de votre femme?*

「明日は確か奥さんの誕生日でしたよね？」

(5) で zone 1 は「名前を忘れてしまった私」がいる現在の世界であり，zone 2 は「名前を覚えていた私」がいたはずの過去の世界である。だから失念した名前をたずね

るのに半過去を使う。(6)では「確かな情報」があったのが zone 2 の世界で、「記憶があいまいになった私」がいるのが zone 1 の現在である。だから、明日のことなのに未来形ではなく半過去を使う。

ここでもうひとつ大事なことがある。zone 1 と zone 2 は「切れて」おり、連続しない別々の世界だということである。もし過去から現在まで連続していたら *Vous avez toujours été gentil avec moi.* 「あなたはいつも私に親切にしてくれました」と複合過去を使う。だから半過去を使った場合、「現在ではもうそうではない」という意味が出ることが多い。先月号の最後で出した *Son mari travaillait à la poste.* 「彼女の夫は郵便局で働いていた」という例では、夫がもしまだ生きていたら転職して別の職業についているという意味になるのがふつうだ。これは「現在との対比」を表わす半過去と呼ばれている。この半過去も今回主に採り上げた *J'attendais depuis si longtemps.* と同じように、zone 1 と zone 2 の両方が働いている図式で説明できる。これらが文法の教科書にはあまり載っていない「もうひとつの半過去」なのである。

(とうごう・ゆうじ)